災害・オウム対策調査特別委員会 情報連絡

令和3年10月15日

青報連	直絡事項	頁
1	災害協定の締結について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2

(危機管理部)

災害・オウム対策調査特別委員会情報連絡

令和3年10月15日

件名	災害協定の締結について
所管部課名	総合防災対策室 災害対策課
	災害協定を締結したので、次のとおり報告する。

1 第二次避難所施設等利用に関する協定

(1) 株式会社TKRメディカル

ア締結先

株式会社TKRメディカル 足立区西竹の塚二丁目13番4-209号 代表取締役 金子 俊之

イ 対象施設

施設名	浸水深		水害時	要配慮者	総受入
旭权和	荒川	利根川	の使用	受入人数	可能人数
加平事業所	4. 2m 4. 7m	2階建てのた	3 人	9 人	
加平一丁目2番26号	4. 2111	4. (1111	め不可	3 八	り入
関原事業所	4.6m	4. 0m	2階建てのた	3 人	9 人
関原三丁目1番3号	4. 0111	4.0111	め不可	3 八	9 /
竹ノ塚事業所	1.7m	1. 4m	2 階以上可	3 人	9 人
六月二丁目17番16号	1. (111	1.4111	(3 階建て)	3 八	9 /
	9人	27 人			

内 容

- ※ 総受入可能人数については、要配慮者1人につき2名までの介護者を可能 としており、計27人分のスペースを確保している。
- ※ 浸水深から水害時の使用はできないが、竹ノ塚事業所のみ2階以上は使用 可能である。
- ウ 協定締結日 令和3年8月24日
- 工 協定概要
 - ・ 施設の居室を災害時等に第二次避難所として利用すること。
 - 対象者は要配慮者及びその介護者
- (2) 社会福祉法人 幸仁会
 - ア締結先

社会福祉法人 幸仁会 兵庫県淡路市高山字甲430番3 理事長 武久 洋三

イ 対象施設

施設名	浸水深		水害時の使用	要配慮者	総受入
旭权石	荒川	利根川	小音時の使用	受入人数	可能人数
ケアホーム花畑 花畑八丁目7番6号	1.3m	1.7m	避難スペースが 1 階のため不可	15 人	45 人

- ※ 総受入可能人数については、要配慮者1人につき2名までの介護者を可能 としており、計45人分のスペースを確保している。
- ※ 本避難所は震災時での運用を想定しており、水害時の使用はできない。
- ウ 協定締結日 令和3年8月24日

工 協定概要

- ・ 施設1階の地域交流スペースを災害時等に第二次避難所として利用する こと。
- ・ 対象者は要配慮者及びその介護者

2 災害時における無人航空機を活用した支援協力に関する協定

(1) 締結先

株式会社ハミングバード 東京都港区赤坂二丁目23番1号 代表取締役社長 鈴木 伸彦

(2) 協定締結日 令和3年8月30日

(3) 協定概要

- ・ ドローンによる足立区の被災状況の情報収集及び調査
- ・ ドローンにより撮影した情報の足立区への提供

3 水害時における立体駐車場の一時避難施設としての使用協定

(1) 締結先

株式会社ピーアーク東京 東京都足立区竹の塚六丁目8番15号 代表取締役社長 中島 裕木

(2) 使用施設名

施設名	所在地	駐車台数	浸水深		備考	
加西大石	17111110	M上 中 口 妖	荒川	利根川	NHI 🗘	
ピーアーク ピーくんガーデン	谷中二丁目 22 番 18 号	522 台	3.8m	4. 4m	立体駐車場 3~7 階、屋上を使用	

(3) 協定締結日 令和3年8月31日

(4)協定概要 ・ 地域住民等避難者の緊急的な避難施設として使用 ・ 区有車及び区が災害用緊急車両として認めた車両の一時的避難に使用 ・ 区職員を使用施設に現場責任者として派遣し、安全管理等を行う。 ・ 災害時における第二次避難所施設等利用に関する協定締結を、引き続き増やしていく。 ・ 株式会社ハミングバードについては、本協定に基づく協力体制が円滑に行われるよう、必要に応じて防災訓練等への参加を促していく。 ・ ピーアークピーくんガーデン立体駐車場における避難者の受入れ方法や車両の退避方法など運用について、事業者と協議を進めていく。